

令和7年度

学校推薦型選抜
学生募集要項
(医学部看護学科)



京都府公立大学法人

京都府立医科大学

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE

目 次

○ 看護学科アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
1 募集人員	2
2 出願資格及び推薦条件	2
3 出願手続	2
4 出願に関する留意事項	4
5 身体等に障害のある入学志望者との事前相談	4
6 入学者選抜方法	4
7 合格者発表	5
8 入学手続	5
9 個人情報の取り扱いについて	5
10 その他	6
入学試験会場案内	8
京都府立医科大学医学部看護学科の概要	9

◎添付書類（入学志願書送付用封筒 内）
 入学志願書、志望理由書、推薦書、あて名票、
 入学審査料振込用紙、受験票送付用封筒

主 要 日 程	
出願受付	令和6年11月1日（金）から 11月8日（金）午後4時まで（必着）
小論文及び面接	令和6年11月23日（土・祝）
合格者発表	令和6年12月6日（金） 午前9時
入学手続	令和6年12月23日（月）

※ 本学校推薦型選抜は、大学入学共通テストを課さない入学試験です。

京都府立医科大学医学部看護学科アドミッションポリシー

京都府立医科大学医学部看護学科の歴史は長く、明治 22 年(1889 年)の全国で初めてとなる京都医学校附属産婆教習所の開設に始まり、歴史と伝統に支えられて、開学以来 1 万人を超える卒業生を輩出してきました。

本学は、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、生命及び人間の尊厳を基盤に、豊かな人間性と創造性を培い、高度の専門知識や技術など看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成するため、次のような学生を求めます。

1 心豊かに人と接することができる人

看護は対象となる人々との間に築かれる信頼関係を基盤として成立する。そのため、看護者は、人とのかかわりを大切に、他者を理解し、あらゆる人々の尊厳を重視し、高い倫理観を持つことが求められる。

2 幅広い基礎学力を持ち、自ら考え学ぶ力のある人

看護学を学ぶためには、幅広い基礎学力と主体的な学習態度、そして自分で考える力が求められる。あわせて、看護学を学ぶことの意味を考えつつ、自ら大きく成長しようという意志が必要である。

3 看護への関心があり、看護職として広く活躍したい人

看護を実践するには、専門的な知識・技術及びグローバルな視野に基づく判断力や実践力が求められる。また、地域医療に関心を持ち、保健医療福祉領域などで連携しながら看護を実践できる協調性、責任感が必要である。

4 生涯、看護活動に関わり、社会に貢献する意志のある人

めまぐるしい社会ニーズの変化に対応するために、生涯にわたり学習を継続しながら看護を実践しようという意志が必要である。

「入学者選抜の方針」

将来、日本や世界で活躍できる看護師、保健師、助産師を育成している本学では、広く社会と人に関心を持ち、主体的に学び、粘り強く探求出来る学生を求めます。

本学科で学ぶためには、高等学校での幅広く高い基礎学力を必要とします。特に専門基礎科目を理解し学ぶために、高校でその基礎となる理科や数学の知識をしっかりと身につけておくことが必要です。さらに看護学を学び看護ケアを理解するために、高校生活では豊かな感受性を磨くと共に、論理的思考力を十分に養っておくことが必要となります。

入学試験では、一般選抜と学校推薦型選抜を実施しており、学力および論理的思考力などと併せて、看護への関心や意欲を総合的に評価します。

1 募集人員

募集人員	各高等学校等推薦枠
40名	各校の推薦は3名以内

2 出願資格及び推薦条件

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する者であって、下の①～④のすべての要件を満たし、学力、人物ともに優秀であり、学校長が責任をもって推薦できる者となります。

- (1) 京都府内の高等学校若しくは中等教育学校を令和7年3月に卒業見込みの者
- (2) 高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和7年3月に卒業見込みの者で、本人又は保護者等が令和6年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する者
- (3) 本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者と同等以上の学力があり、(1)又は(2)の「京都府内」要件に照らして適当と認めたる者

- ① 本学卒業後、京都府立医科大学附属病院をはじめとする京都府内の医療機関等において、看護職者として保健・医療及び福祉に貢献しようとする強い意志を有する者
- ② 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
- ③ 高等学校等において、数学及び理科に係る次の科目を履修した者又は出願時点において現に履修している者
 - ・数学：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」及び「数学C」
 - ・理科：「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」のうち3科目以上、又は「物理」、「化学」及び「生物」のうち1科目以上
- ④ 合格した際に入学を確約できる者

<注1> 保護者等とは父母とします。ただし、父母がいない場合は、祖父母又は未成年後見人若しくはこれに準ずる者として京都府立医科大学長が認める者となります。

<注2> (3)による場合は、本学事務局教育支援課入試係まで電話で問い合わせの上、令和6年8月9日（金）までに、出願資格の認定申請が必要です（電話 075-251-5167）。

3 出願手続

(1) 出願受付期間

令和6年11月1日（金）から11月8日（金）まで（本学必着）

ただし、郵送で提出した場合で、期限後に到着した場合でも、11月6日（水）以前の消印のある書留速達郵便に限り受け付けます。

なお、直接持参により提出する場合、受付時間は土日祝を除く午前9時から午後4時までとします。

(2) 出願書類提出先

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地
京都府立医科大学事務局教育支援課入試係
電話 075-251-5167

(3) 出願書類等

自校生徒を推薦しようとする学校長（以下「出身学校長」という。）は、次の書類を整え、受付期間内に郵送又は持参により提出してください。

なお、志願者本人が郵送又は持参しても差し支えありません。

書 類 等	内 容
入 学 志 願 書	志願者本人が本学指定の用紙に必要事項を記入してください。 なお、入学志願書の指定位置に、 金融機関の領収印を受けた「振込金領収証明書（大学提出用）【C票】 を必ず貼り付けてください。
受 験 票 及 び 照 合 票	志願者本人が本学指定の用紙に必要事項を記入の上、出願前3箇月以内に撮影した、縦4cm、横3cmの脱帽、正面、上半身、単身の写真をそれぞれの所定欄に貼り付けてください（裏面に氏名を記入すること。）。
入 学 考 査 料	17,000円 本学指定の入学審査料振込依頼書を使用して金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）で振り込んでください。（現金、小切手等では一切受け付けない。）その際、振込金領収証明書（大学提出用）【C票】に金融機関の領収印があることを確認し、入学志願書の裏面の指定位置に貼り付けてください。
志 望 理 由 書	志願者本人が本学指定の用紙に記入してください。
調 査 書	出身学校長が文部科学省指定の様式により作成し、封筒に入れ厳封してください。 なお、「2 出願資格及び推薦条件」③に掲げる科目について、出願時点において現に履修している場合には、その旨を備考欄に記載してください。
推 薦 書	出身学校長が本学指定の用紙を使用して作成し、封筒に入れ厳封してください。
返 信 用 封 筒 (受験票返送用)	本学指定の封筒で、表に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、簡易書留の定形郵便物料金の郵便切手（460円）を貼付してください。
あ て 名 票	志願者の住所、氏名、郵便番号及び電話番号を記入してください。 合格通知の際に使用しますので、合格通知が最も早く、かつ確実に志願者本人に送付される場所を記入してください。
住 民 票	【「2 出願資格及び推薦条件」の(2)により出願する者のみ必要。】 ※1 志願者本人又は保護者等について、令和6年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有することを市町村長が証明した書類 ※2 役所の窓口で必ず「住民となった年月日の記載が必要」と伝えてください。 ※3 証明日が出願前3箇月以内のものを提出することが必要です。 ※4 保護者のみが要件に該当する場合で、かつ住民票で志願者本人との続柄が証明できない場合は、別途志願者本人の住民票等の提出が必要となりますので、本学事務局教育支援課入試係(075-251-5167)まで問い合わせてください。

4 出願に関する留意事項

(1) 出願書類等について

- ① 出願書類の記載事項に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。
- ② 受理後において、書類記載事項の変更は認めません。
- ③ 書類に虚偽の記載をした場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願書類提出後、受験日までに住所を変更したときは、直ちに届け出てください。
- ⑤ 受理した書類及び入学考査料は、返還しません。

(2) 他の入学試験への出願等について

- ① 出身学校長は、他の国公立大学の行う学校推薦型選抜に推薦した者を、本学校推薦型選抜に推薦することはできません。
- ② 本学校推薦型選抜に合格し、入学手続を行った者は、国公立大学の前期日程試験及び後期日程試験並びに公立大学中期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- ③ 本学校推薦型選抜に不合格であった者は、国公立大学の前期日程試験及び後期日程試験並びに公立大学中期日程試験に出願することができます。
- ④ なお、本学の前期日程試験に出願する場合は、本学校推薦型選抜とは別に出願する必要があります。

5 身体等に障害のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志望する者のうち、身体等に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める程度、その他これに準じるもの）を有する者で、受験上又は修学上特別の配慮を必要とする者は、令和6年9月30日（月）までに本学事務局教育支援課入試係（075-251-5167）まで電話等で問い合わせの上、文書（本学指定用紙。問い合わせ後に提供する。）で照会してください。

本学が必要と認めるときは、本学において入学志願者又はその立場を代弁しうる者との面談を実施します。

なお、上記期限以降に事故等により受験上又は修学上特別の配慮が必要となった者は、速やかに申し出てください。

6 入学者選抜方法

入学者の選抜は小論文試験及び面接試験の結果並びに出身学校長から提出された推薦書、「全体の学習成績の状況」を含む調査書及び志望理由書を総合的に判定して行います。

(1) 試験日時 令和6年11月23日（土・祝）

教科等	内容等	試験時間	配点
出願書類	—	—	25
小論文①	資料（英文を含む）に基づいて論述させ、基礎学力及び読解力、思考力、表現力を評価	9:35～10:25	100
小論文②		10:40～11:30	100
面接	アドミッションポリシーに従い、資質、適性を評価	12:40～	—

(2) 試験会場

京都府立医科大学広小路キャンパス内 医学部看護学学舎(入学試験会場案内(8頁)のとおり。)

7 合格者発表

令和6年12月6日(金)午前9時

合格者については、本学河原町キャンパス掲示板に受験番号を公示するとともに、合格通知書、入学手続に必要な書類等を送付します(郵便事情により、合格者発表当日に到着しない場合もあります)。

また、出身学校長に被推薦者の合否を通知します。

なお、本学ホームページ(<https://www.kpu-m.ac.jp/>)にも、上記合格者発表日時以降に合格者受験番号を掲載しますが、ホームページでの合格者受験番号の情報提供は参考情報であることから、合否については本学構内の掲示板、又は合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

また、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

(1) 入学手続日

令和6年12月23日(月) 午前9時から午後4時まで

(2) 入学手続の場所

合格通知の際にお知らせします。

(3) 入学料の納入

入学手続書類の提出に先立ち、金融機関において合格通知書と併せて送付する振込依頼書を使用し、入学料を納入してください。

区 分	入学料
京都府内在住者 〔合格者本人が令和6年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合に限る。〕	169,200円
上記以外の者	282,000円

(4) 入学手続に必要なもの

- ア 京都府立医科大学入学料振込金領収証明書(大学提出用) **B票**(金融機関領収印のあるもの)
- イ 誓書(本学指定の用紙に自署したもの)
- ウ 本学校推薦型選抜受験票
- エ 住民票(入学者本人が、令和6年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合のみ提出すること。なお、出願時に提出済みの場合は不要)

(5) 入学手続に関する留意事項

- ア 入学料の納入方法は、合格通知の際にお知らせします。
- イ 納付された入学料は、返還しません。
- ウ 郵送による入学手続は受け付けません。
- エ 本学へ入学手続を完了した者は、その後入学を取り消して、他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

(6) 入学辞退について

合格者の入学辞退は認めません。

9 個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、「京都府公立大学法人における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選

抜（出願処理、選抜（選考）実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。

- (2) 入学者のみ、個人情報を入学者後の①教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、②学生支援関係（学籍管理、就職支援、授業料徴収・減免、奨学金申請等）及びこれらに付帯する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、入学者選抜方法等の改善のための調査・研究を行う際に利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) また、上記（1）～（3）の業務において、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。したがって、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、個人情報の一部または全部を提供します。

10 その他

- (1) 試験会場内の下見は許可しません。
- (2) 試験当日、合否電報等を扱っている者があっても、本学とは何ら関係がありませんので、一切責任は負いません。

○ 入試情報開示について

不合格者については、令和7年度入学試験の個人成績を、受験者本人からの開示請求があれば以下により開示します。

1 開示請求できる者
受験者本人に限ります。

2 開示内容
順位

3 請求方法
次の(1)、(2)及び(3)を同封の上、必ず受験者本人が教育支援課入試係へ簡易書留で請求してください。

また、成績請求する際は、「成績開示請求(看護学科)」と申込封筒の表に明記(朱書き)してください。

(1) 開示請求書

(注) 開示請求書は本学ホームページ→入試案内→学部入試情報→入試成績開示からダウンロードしてください(令和7年5月上旬以降)

URL: https://www.kpu-m.ac.jp/doc/examination/exam_gakubu/kaizi.html

(2) 本学受験票(受験票の返送はしないので、コピーも可。)

(3) 返信用封筒(長形3号(12cm×23.5cm)、460円切手貼付、返信先宛名明記)

(注) ① 返信用封筒が「長形3号」以外の場合、郵便料金の不足等により、成績開示に応じられないことがあります。

② 返信用封筒は四つ折り、又は三つ折りにして同封してください。

③ 返信先宛名は必ず受験者本人としてください(保護者等宛には発送できません。)

4 請求期間 令和7年5月13日(火)～6月13日(金) (消印有効)

5 請求先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
京都府立医科大学事務局教育支援課入試係

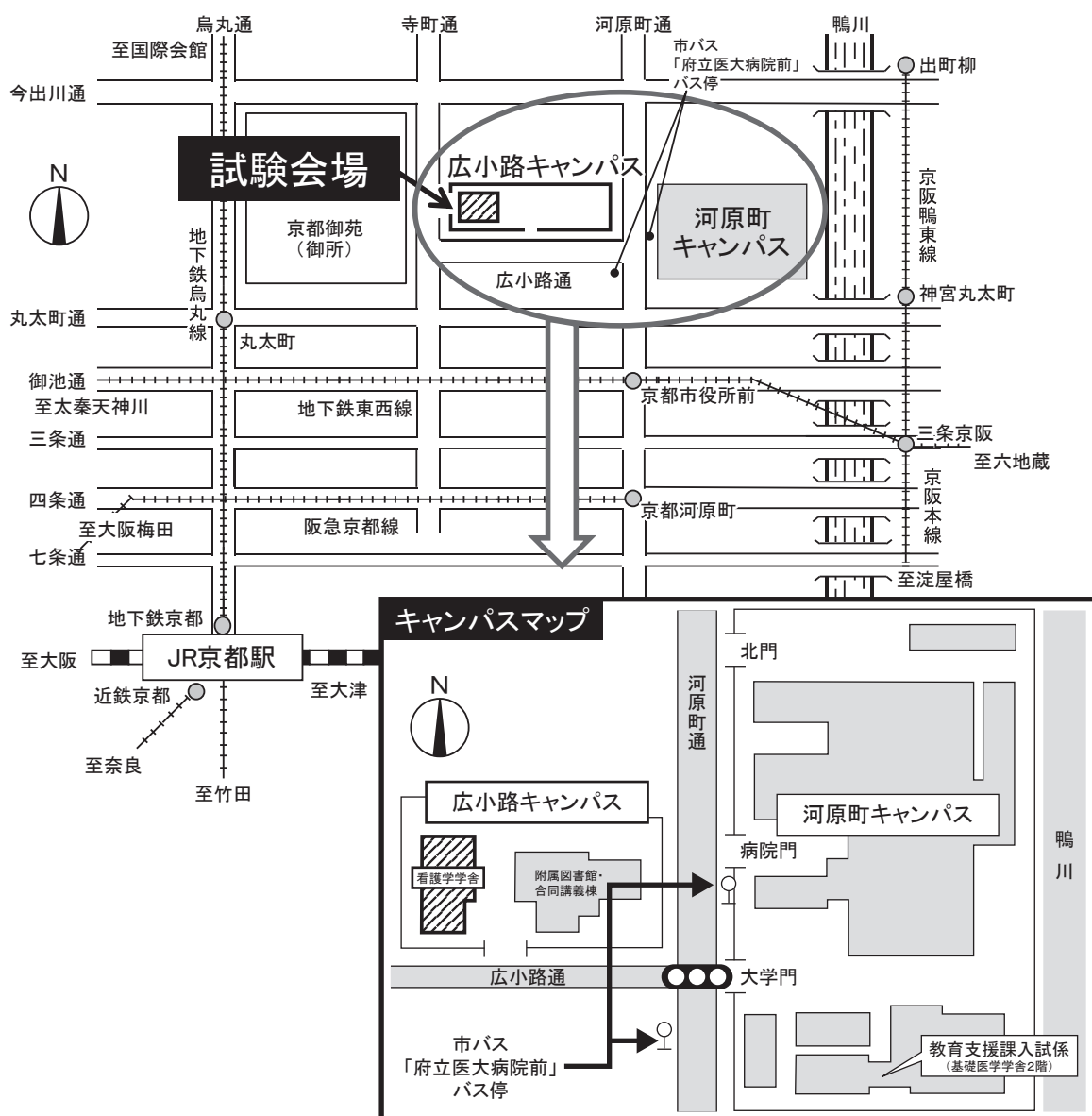
6 開示時期 準備でき次第、順次、簡易書留により郵送します。
なお、窓口での開示及び受け渡しは、一切行いません。
また、請求期間後の開示請求には応じません。

7 問合せ先 開示の結果、入学試験の合否判定について疑義が生じた場合は、受験者本人より問い合わせてください。
問合せ先 京都府立医科大学教育支援課入試係 Tel. 075-251-5167

<入学試験会場案内>

京都府立医科大学広小路キャンパス内 医学部看護学学舎

京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地



— 交通案内 —

- ◆ JR「京都」駅から市バス4・7・205系統で約30分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 阪急「京都河原町」駅から市バス3・4・7・205系統で約10分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 京阪「神宮丸太町」駅から徒歩約10分

(注) 試験会場内の下見は許可しません。

京都府立医科大学医学部看護学科の概要

1 目的

看護学科は、明治 22(1889)年の産婆教習所の開設に始まり、附属看護専門学校、医療技術短期大学部などの変遷を経て、平成 14(2002)年 4 月、医学部に設置された。出身者は 1 万人を超え、京都府内の病院を中心に全国で看護の発展・充実に寄与している。本学科は、医療の高度化・専門化をはじめ、少子高齢社会に対応できる看護職者として、人々の保健・医療・福祉の向上に貢献できる人材を育成することを目的としている。

2 学科の特色

看護学科では、心と技術と知識のバランスのとれた看護職者を育成するための教育を行う。教育にあたっては、1 学年から教養教育・専門基礎科目に加えて看護の基本となる専門教育を行い、看護学の理論と実践が学年進行に応じて系統的に修得できるよう講義、演習、実習を展開している。4 学年後期には「看護学の統合と発展」の科目を開講し、より専門的で社会のニーズに対応した最新の看護学教育を目指している。

3 入学定員、修業年限及び学位

入学定員	修業年限	学位
85人	4年	学士(看護学)

4 取得資格

看護師国家試験受験資格	全員取得可能。
保健師国家試験受験資格	地域看護学に関する授業科目を履修することにより取得可能。ただし、履修者は選考により決定する。
助産師国家試験受験資格	助産学に関する授業科目を履修することにより取得可能。ただし、履修者は選考により決定する。
受胎調節実地指導員申請資格	助産学に関する授業科目を履修することにより取得可能。
養護教諭二種普通免許	保健師資格取得者で教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目を修得した者は申請できる。

5 修学に必要な諸費用

(1) 入学金

282,000 円（入学者本人が、令和 6 年 4 月 1 日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合は、169,200 円）

学資困難その他の事情があると認められた者に対しては、入学金が減免又は徴収猶予される場合がある。

(2) 授業料

年額 535,800 円（前期（4 月（新入生は 5 月）、後期（10 月）に分納）

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には授業料を減免されることがある。※金額は令和 6 年度の金額です。

(3) その他

① 教科書・実習衣等 4 年間で約 350,000 円（令和 5 年度）

ただし、地域看護学及び助産学に関する授業科目選択者は上記以外にも費用が必要。

② 学生教育研究災害傷害保険料等 約 5,400 円（4 年分）

学生が正課中、学校行事中及び課外活動中に不慮の事故によって被った災害及び傷害に対する保険並びに実習中における不慮の事故の賠償責任を補償する保険の保険料。

(注) 1 入学金、授業料及び学生教育研究災害傷害保険料等は改定される場合がある。

2 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

入学者選抜に関する問合せ先

〒602-8566

京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465

京都府立医科大学事務局教育支援課入試係

電話番号 075-251-5167 (直通)

